

第467回 番組審議会

1. 日 時 平成23年9月20日(火) 午後1時30分～

2. 開催場所 テレビ岩手 6階大会議室

3. 委員総数 11名
出席委員 8名

副委員長 千葉 幸長
委員 福田 泰司
委員 坂本 修
委員 柴田 和子
委員 池田 克典
委員 吉江 信博
委員 鈴木 正之
委員 遠藤 雅也

欠席委員 3名

委員長 清野 雅子
委員 望月 善次
委員 平 英一

社側出席者 矢後 勝洋(代表取締役会長)
檜崎 憲二(代表取締役社長)
石井 修平(専務取締役)
淵沢 行則(取締役報道制作局長)
菅野 智(営業局長)

事務局 山信田 寧(編成技術局長)
畠 義真(編成技術局編成部長)
平山 亜希子(編成技術局編成部主任)

4. 議 題

1. 8/15(月・祝)15:55～16:25 なるほど！！平泉世界文化遺産
2. その他ご覧になった番組についてのご意見

5. 資 料

資料として以下のものを配布

- ・ 視聴者からのご意見
- ・ 放送番組種別についての資料

6. 意見

委員側意見

○話題の中尊寺のレポートで、高野山に行っているお経がある、牛車の駐車場でなぜ丸太が土に埋まっているかなど、「へえ」があって中尊寺を見てみようという動機付けになった。

○観光面だけではなくお寺なので今の僧の修行など宗教的な紹介があれば番組に立体感というか、深みがでたのではないかな。

○全体的にはクイズをはさみながら上手く構成していて良かったと思う。

○平泉のよさをわかってもらう貴重な番組だった。

○番組内容としては、一関の料理の紹介をあつ場所に入れるのはいかがなものか。

○貫主のことばに「ごしょう」と出てきたが、テロップが「後世」とふっていて、「後生」ではないかとも思ったが専門的なことばにテロップは入れてほしい。

○延年の舞がちらっとしか出てこなかったもので、平泉の文化芸能をもうすこしその部分を紹介してもらえればと思った。観光客などは、意味のある踊りなのにただ見ている人が多い。

○世界遺産登録を岩手の未来の出発点としてとらえることができ、良かったと思う。継続してやってほしい。

○平泉の四季は美しかったけれども、あれを入れる意味は何があったのかなと思う。焦点がぼけてしまった。この1度だけでなく、なんども取り上げていただけたらと思う。

○平泉が物流の中心であったことも分かったし、藤原文化の華やかな平安模様を織り込んだのもとても世界遺産登録記念にふさわしかった。全体としてとてもよかった。

テレビ岩手側意見

○ターゲットは平泉は知っているけれど、さらに歴史文化的に知ってみたい人をターゲットにしたが、考証の問題、信仰の場である問題で設問も10数問から7問に減ってしまった。

○1時間という時間の中で、目先をかえたくて、料理や平泉の四季を入れた。

○“後世”と“後生”のテロップ表示の問題は誤り。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日

特記事項はないが、関連部署に議事録を配布するなど関係者に審議の内容を伝えた。

8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法及び年月日

- ・ 自社制作番組「あなたと歩むテレビ岩手」

平成 23 年 7 月 26 日(火) (午前 11 時 45 分～11 時 52 分放送) で、審議の概要を放送。

- ・ 支社・支局に議事録を設置
- ・ 当社のインターネットのホームページで議事録を公開